

2026年7月16日
株式会社 東急パワーサプライ

**家庭用蓄電池を無償で設置・貸与する「てるまるでんちプロジェクト」
2026年度本申込を7月16日(木)受付開始
～家庭の安心・電気代削減・再エネの有効活用を同時に実現～**

株式会社東急パワーサプライ(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:御代一秀、以下「当社」)は、家庭用蓄電池の大規模社会実装事業「てるまるでんちプロジェクト」(以下「本プロジェクト」)について、2026年度事業の本申込受付を、2026年7月16日(木)より開始します。

「てるまるでんちプロジェクト」専用Webサイト:

<https://www.tokyu-ps.co.jp/campaign/1000battery/?code=AA>



本プロジェクトは、東京都の「家庭における蓄電池導入促進事業」および「【家庭用】アグリゲーションビジネス実装事業」の一環として、家庭用蓄電池の社会実装と、都市の電力安定化に貢献する充放電の一括群制御によるDR(Demand Response)環境実装を目的とし、当社が所有する家庭用蓄電池を、東京都内の太陽光発電設備が設置されていない戸建住宅に無償で設置・貸与するものです。

2026年6月18日(木)から先行エントリーを実施しておりましたが、本日7月16日(木)14:00をもって、プロジェクト参加に向けた正式な募集と申込手続きを開始します。

また当社は、本日、東京都世田谷区と、家庭用蓄電池を活用した再生可能エネルギーのさらなる有効活用および災害時における地域のレジリエンス強化を目的とする連携協定を締結しました。本協定に基づき、当社と世田谷区は世田谷区民のみなさまへのてるまるでんちプロジェクトの情報発信や再エネ有効活用に向けた普及啓発などを通じ、地域に根差したカーボンニュートラルの展開を推進します。

当社は今後も環境と調和する社会のモデルを模索しながら課題解決に貢献し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

※詳細は別紙を参照ください。

【別紙】

■「てるまるでんちプロジェクト」2026年度本申込

○てるまるでんちプロジェクト

家庭向けでんきサービスを展開する東急パワーサプライが東京都の助成金（令和8年度 家庭における蓄電池導入促進事業）を活用、当社が家庭用蓄電池を所有し、無償で家庭に配布・設置するプロジェクトです。東京都内で、太陽光発電設備の設置されていない戸建世帯が対象となります。プロの需給管理担当者が蓄電池を遠隔制御することで、電気料金の安価な時間帯に蓄電池を充電、電気料金が高騰する時間帯に放電する運用を行い、普段の生活のままで電気代削減効果が期待出来ます。また、災害・事故や電力不足などによる停電の発生時には、自動的に自立運転に切替わることで電気の供給を継続することが可能となります。

・2026年度プロジェクトでは、設置する蓄電池をオムロン ソーシャルソリューションズ社製の新型蓄電池（13.0kWh単機能特定負荷タイプ）※に刷新。昨年度の採用蓄電池と比べて容積を約55%、設置面積を約45%削減しているため、東京都内の住宅事情に最適化されたモデルとなっています。

・ご希望者には停電時に200Vを含むすべての回路に電力を供給できる全負荷型をご選択いただけるようになりました（有償）。

※）新型蓄電池については、次ページの仕様をご確認ください

○受付開始日時

2026年7月16日（木）[14時]

○申込方法

「てるまるでんちプロジェクト」専用Webサイトからお申込みください。

<https://www.tokyu-ps.co.jp/campaign/1000battery/?code=AA>

○応募条件

・東京都内（離島を除く）の、太陽光発電設備が設置されていない戸建住宅にお住まいの方

※建物、設備、通信環境など、当社が定める設置条件を満たす必要があります。

・申込者がお申込み時点で満75歳以下であること

・申込者ご本人もしくはご本人の配偶者または二親等以内の方が所有する戸建住宅にお住まいであり、当該住宅が1981年6月1日以降に建築確認を受けた建物、または耐震補強等により新耐震基準相当の耐震性能を有する建物であること

・ライフフィットプランBまたはCへご加入いただけること

・蓄電池の維持・運転に消費する電気や蓄電池に充電する電気については、お客さまの負担によりまかなわれることに同意いただけること

・常時インターネット（無線LANルーターによる常時接続可能なもの。ホームルーターやモバイルルーターを除く）が利用できる環境を無償で事業者にご提供いただけること

・東京都の行う令和8年度家庭における蓄電池導入促進事業の交付申請を当社が行うことに承諾いただけること

・当社が蓄電池を遠隔制御することに同意いただけること

・事業者が実施する現地調査、工事、維持管理業務などにご協力いただけること

・蓄電池無償貸与約款および蓄電池逆流電力買取約款に同意いただけること

その他詳細な応募条件や注意事項は「てるまるでんちプロジェクト」専用Webサイトをご確認ください。

<https://www.tokyu-ps.co.jp/campaign/1000battery/?code=AA>

□用語について

▼東京都『家庭における蓄電池導入促進事業』

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/family_tikudenchi/

東京都内の住宅に太陽光発電設備と連携する蓄電池システムを導入する際、その費用の一部を助成する制度。この事業は、都の「災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業」の一環として、家庭のエネルギー自給率向上と停電時の防災力強化を目的としています。

▼東京都『【家庭用】アグリゲーションビジネス実装事業』

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/aggre_home/

東京都内の家庭に設置された蓄電池等を活用し、遠隔制御によるDR(Demand Response)を実施することで、電力需給の最適化と再生可能エネルギーの利用拡大を目指す事業。家庭・アグリゲーター双方への支援を通じて、分散型エネルギーリソースの社会実装を推進しています。

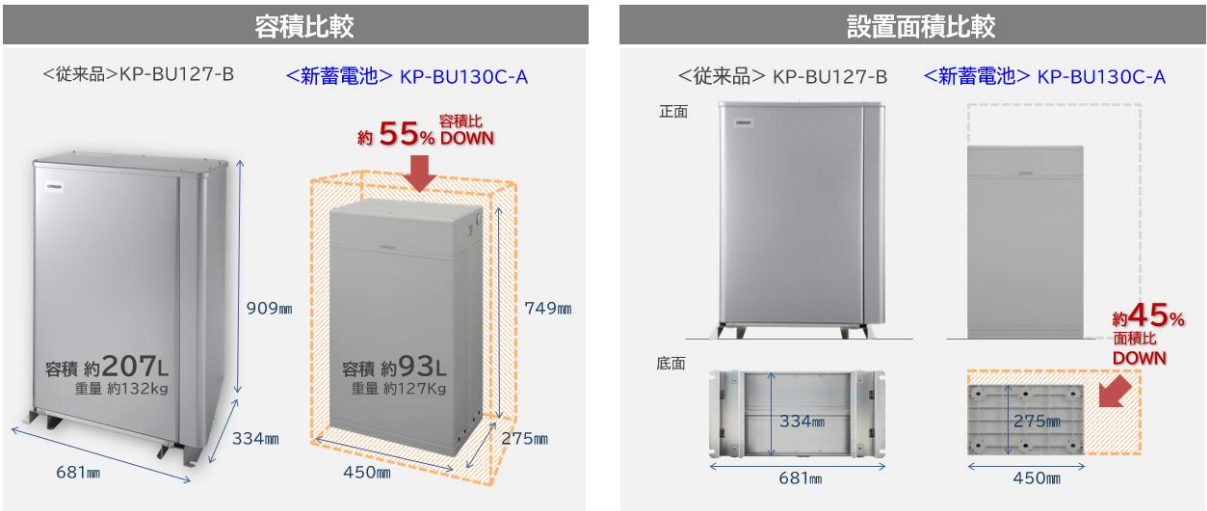
■2026年度事業の蓄電池

<製品外観>



■主な特長

大幅な小型化により、ユーザーの住環境に合わせた柔軟な設置が可能に
2025年度事業の採用機種である12.7kWhと比較し、容積を約55%、設置面積を約45%削減することで国内最小クラスを実現しました。
屋内にも屋外にも対応しているので設置場所を選ばず、住環境に合わせた最適な導入が可能となります。
従来機種と同様のスタイリッシュな外観を踏襲し、住宅に溶け込むデザインを実現しました。



■主な仕様

形式	2025 年度事業蓄電池: KP-BU127-B	2026 年度事業蓄電池: KP-BU130C-A
蓄電池容量	12.7kWh(実効容量: 11.4kWh)	13.0kWh(実効容量: 11.6kWh)
設置環境	屋外設置	屋内外設置
使用周囲温度	-10～45℃(ただし結露および氷結なきこと)	-15～45℃(ただし結露および氷結なきこと)
外形寸法(横×高さ×奥行き)	681mm×909mm×334mm	450mm×749mm×275mm
質量	約 132kg	約 127kg

■プロジェクト責任者のコメント

家庭用蓄電池の新しい活用モデルは、昨年スタート当初にはまだ前例の少ない挑戦でしたが、この1年間で実際の設置家庭における成果や利用者の評価が積み重なり、さらに世田谷区さまとの連携協定という形で地域からも評価をいただくことができました。これは本プロジェクトが社会的な意義を持つ取り組みとして認知され始めたことでもあり、同様の考え方による取り組みも増え始めています。家庭用蓄電池の新たな価値が社会に広がりつつあることを大変嬉しく感じています。私たちはこれからも先行事例として実績を積み重ねながら、新しい付加価値への挑戦を続け、地域とともに持続可能なエネルギー社会の実現に貢献してまいります。

■2025年度事業の設置家庭における電気代削減効果

○分析対象

対象期間：2026年4月1日(水)～4月30日(木)

対象世帯：2025年度事業の設置家庭のうち、2026年3月末日までに制御が開始された332世帯

分析方法：蓄電池設置後の実績値と、蓄電池未設置の場合の推計値を比較

○対象期間の実績

最大削減額：3,294円／月

平均削減額：1,589円／月

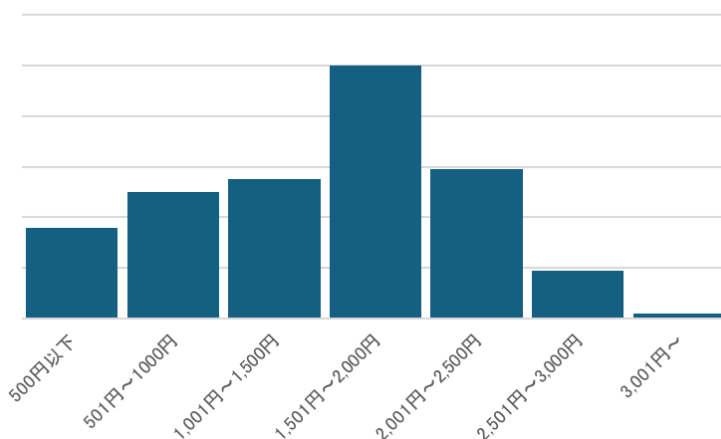
削減率：最大18.1%、平均11.8%

○考察

電気料金が安価な時間帯に蓄電池へ充電し、電気料金が安い時間帯に放電する遠隔制御により、日常生活の使い方を変えることなく電気代削減効果が確認されました。特に、この時期電力市場価格が高騰しやすかった夕方以降の電力利用が多かった世帯（放電が大きくなった世帯）では、削減額が大きくなる傾向が見られました。

▼▼2026年4月度の削減額の分布▼▼

一世帯あたりの削減額分布



■2025年度プロジェクトに関するアンケート結果と再エネ出力制御に対応した上げDR実績
こちらをご覧ください。

家庭用蓄電池を太陽光発電のない家でも！

「てるまるでんちプロジェクト」2026年度先行エントリーを6月18日(木)受付開始
2025年度事業で、顧客満足度94.0%！最大3,294円／月の電気代削減効果を確認！
<https://www.tokyu-ps.co.jp/home/denkigas/information/2026/06181400/>